

2019年(令和元年)

12/10

No. 1189

東京都トラック時報

昭和43年8月16日 第三種郵便物認可 毎月2回(10・25日)発行 1部 90円(送料別)

機関紙

一般社団法人
発行所 東京都トラック協会

〒160-0004 東京都新宿区四谷3-1-8
(東京都トラック総合会館)

☎(03) 3359-6251 (代表)

☎(03) 3359-4134 (広報部)

《ホームページアドレス》<https://www.totokyo.or.jp/>

東ト協 都知事ヒアリングで要望

東京都トラック協会(浅井隆会長)は12月2日、東京都の小池百合子知事による令和2年度都予算に関する要望ヒアリングで、「東京都への特別要望」と「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に伴う渋滞緩和対策等への対応に係る要望書」、および関東トラック協会海上コンテナ部会の「東京臨海部における交通量抑制・物流効率化対策に関する要望書」を提出し、業界要望への対応を要請した。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に伴う渋滞緩和対策等への対応に係る要望書、および関東トラック協会海上コンテナ部会の「東京臨海部における交通量抑制・物流効率化対策に関する要望書」を提出し、業界要望への対応を要請した。

現在の交付額が「ピーク時の半分程度に減っている」と述べて、対策を講じるよう要請。なかでも、物流施設が多く立地する臨海部では「特に深刻な事態が危惧される」と指摘し、対策の必要性を強調した。

これに対し、小池知事は「TDMと(首都高速道路の)料金施策の合わせ技で対策を推進したい」と述べ、あわせて交通規制情報などを「できるだけ速やかに提供し、丁寧な説明することが重要」と答えた。

一方、協会事業の主要な原資となっている交付金に関して、浅井会長は「東ト協が提出した都への特別要望は、東京2020大会開催時の物流対策をはじめ、働き方改革と労働力不足対策、高速道路料金対策、駐車規制の緩和、交付金による支援充実など8項目。また、渋滞緩和対策などに関しては、マイカーなどを対象としたナンバー規制など4項目(別掲／一部要約)を要望した。

五輪開催時の物流対策 交付金による支援充実を

東ト協では東京2020大会に向けたTDM(需要マネジメント)や、台風災害に伴う緊急輸送への対応に感謝の意を示し、引き続き協力を求めた。

この後、浅井会長が要望に立ち、特に東京2020大会開催時の物流対策と、運輸事業振興助成交付金による協会事業への支援などについて要請した。

東ト協では東京2020大会に向けたTDM(需要マネジメント)や、台風災害に伴う緊急輸送への対応に感謝の意を示し、引き続き協力を求めた。

五輪。渋滞対策に関する要望事項

○TSMの影響による一般道路の渋滞緩和策として、マイカーなどの車両に対し、ナンバープレートの末尾規制などを行うこと

○TDMを一層推進するため、行政機関などから、積極的に荷主への働きかけを行うこと

○大会輸送の一層の円滑化を図るため、首都高速道路料金・夜間割引の時間帯を、夜10時～朝5時に拡大すること

○TSMをはじめ、通行規制などに係る情報を速やかに提供すること

東ト協 常任理事会



会長候補者 選出委の委員

各ブロック推薦 支部長10氏を選出

東ト協は12月4日、東ト総合会館で令和元年度第3回常任理事会を開催し、会長候補者選出・管理委員会の常任理事を選出する審議・承認した。

選出・管理委員会について、会長が指名する委員5人と常任理事が選出する

来年のフェスタ 概要案を承認

東ト協は12月4日、東ト総合会館で令和元年度第3回常任理事会を開催し、会長候補者選出・管理委員会の常任理事を選出する審議・承認した。

臨海部の交通量抑制 物流効率化策を要望



関ト協 海コン部会

関東トラック協会(会長・浅井隆東ト協会長)海上コンテナ部会(町克朗部会長)は、小池百合子都知事に対し、東京2020大会開催期間中の「東京臨海部における交通量抑制・物流効率化対策に関する要望書」を提出し、対策を講じるよう求めた。

具体的には、臨海部の一般道路における渋滞対策として、マイカーなどに対する交通規制を実施する一方、営業用トラックが優先的に通行できる

紙面あんない

東ト協連・第31回運賃動向調査結果
東ト協、運輸安全委員会を開催
東ト協、児童絵画コンテスト表彰式
国交省、年末年始の輸送安全総点検
東運支局、安全性優良事業所表彰

7 6 5 4 3

古紙パルプ含有率80%再生紙を使用 R80

年末年始の業務

●東ト協本部事務局
▽年末12月27日(金)午後5時まで
▽年始1月6日(月)午後5時まで、7日(火)から通常業務

●東ト協カードロッカー
▽年末12月30日(月)午後3時まで、31日(火)は正午まで営業
▽年始1月4日(土)から通常営業

国交省

加工食品物流 標準化研究会を設置

国土交通省は12月6日、第1回「加工食品分野における物流標準化研究会」を開催し、今後、加工食品物流におけるハード・ソフト両面の標準化について検討し、官民アクションプランを策定する方針だ。



多くの分野に挙げられ、国交省と関係各省は昨年6月、「加工食品物流における生産性向上及びトラックドライバーの労働時間改善に関する懇談会」を設置した。

国土交通省と農林水産省、経済産業省は11月11日、第1回「食品流通合理化検討会」を開催し、今後、食品流通・花き流通を含む一貫した合理化対策を検討する方針だ。

作業が多いことに加え、小ロット・多頻度の輸送が多いなどの問題から、トラック運転者不足が深刻化する中で、取り扱いを敬遠される事例が生じている。

このため、物流に係る諸課題の中でも、特に食品流通をめぐる問題に関しては喫緊の対応を求められていることから、合理化対策を検討することにした。

同検討会は、各地方自治体や生産者の取り組みが紹介された後、国交省の一見勝之自動車局長が、トラック運転者不足の深刻化など業界の実情を踏まえ、必要な運送機能を維持することが懸念される状況などと説明し、合理化推進への取り組みを求めた。

アクションプラン策定へ

労働力不足が深刻化する中で、物流の生産性向上を図るためには、事業者間の連携・協働による効率化を推進する必要がある、連携・協働した取

この方針に基づき、加工食品物流の標準化に向けたアクションプランを策定する。加工食品物流に関しては、荷待ち時間に関する実態調査で最も荷待ちが

政府の「中小企業・小規模事業者の長時間労働是正・生産性向上と人材確保に関するワーキンググループ」(内閣官房副長官主催)での議論を踏まえ、設置したもの。

農産物をはじめとした食品輸送については、荷待ち時間が長く、手荷役

効率化・生産性向上へ「ホワイト物流」推進

「ホワイト物流」推進

東京都トラック協会と東京運輸支局・東京労働局など関係行政は11月25日、立川市のたましんR

トラック運送事業の「長時間労働の是正と取引環境の改善を目指す『ホワイト物流』推進運動を展開している」と説明。

同日はセミナーに先立ち、東京都オリンピック・パラリンピック準備局の松本祐一大会施設部輸送課長が、東京2020大会の交通対策について説明し、協力を求めた。

セミナーは、関係行政と東ト協が事務局を務める「トラック輸送における取引環境・労働時間改善東京都地方協議会」として、3回にわたり開催したもので、合計で約600人が参加した。

東ト協と関係行政

第3回 取引環境・労働時間 改善推進セミナー



同日は、主催者を代表して東運輸支局の高山和征支局長があい

同日は、主催者を代表して東運輸支局の高山和征支局長があい

同日は、主催者を代表して東運輸支局の高山和征支局長があい

省省と
交水な
国農

食品流通の合理化へ 関係者による検討会

治体(県知事・市町村長)や発着荷主、物流業界団体など関係者の委員で構成。物流業界からは、全日本トラック協会をは

じめ、日本物流団体連合会、日本ロジスティクスシステム協会などの委員が参加する。

第1回検討会では、各自治体や生産者の取り組みが紹介された後、国交省の一見勝之自動車局長が、トラック運転者不足の深刻化など業界の実情を踏まえ、必要な運送機能を維持することが懸念される状況などと説明し、合理化推進への取り組みを求めた。

厚労省

ハローワーク 提供サービス充実

厚生労働省は、ハローワークのサービスシステムなどを改修し、令和2年1月6日から、提供するサービス内容の充実を図る予定。

具体的には、求人情報を検索・閲覧できる「ハローワークインターネットサービス」をリニューアルし、スマートフォンやタブレット端末にも対応するとともに、

また求人票の様式が新しくなり、これに伴い掲載する情報量が増え、より詳細な求人情報を求職者に提供できる。会社の外観や職場風景などの画像情報も登録・公開できるようにする。

さらに、メッセージ機能により、紹介を受けた求職者との連絡などのやり取りを行うことも可能になる。

自社のパソコンで 求人申し込み可能

「求人者マイページ」を開

「求人者マイページ」を開

「求人者マイページ」を開

「求人者マイページ」を開

天然ガストラックは物流の エネルギーセキュリティ向上と 大気環境改善を実現します。



石油系燃料に頼らない天然ガストラックは東日本大震災直後でも、大半が運行を停止することがありませんでした。天然ガスの産地は世界中にあり、エネルギーセキュリティ性が高いことが特徴です。さらに天然ガストラックはCO₂やNO_x、PMなどの排出量が少ないため大気環境改善に貢献しています。

エネルギー・フロンティア
TOKYO GAS

NGV 事業室

〒105-8527 東京都港区海岸 1-5-20

Tel.03-5400-6774

<http://eee.tokyo-gas.co.jp/product/ngv/>

NGV

東ト協

運輸安全委員会



事故防止へ「安全総点検」 来年度ドラコン6月開催

東京都トラック協会連
輸安全委員会(森本勝也
委員長)は11月26日、東
ト総合会館で令和元年度
第3回委員会を開催し
た。同日は今年度「年末
年始の輸送等に関する安
全総点検」などについて
説明した後、来年度「東
ト協ドライ
バー・コン
テスト」開
催日程を決
めたほか、
警視庁交通
部主催「セ
ーフティド
ライバー・
コンテスト
(SDコ
ンテスト)」
徹底などを求めた。

また、警視庁交通部交
通総務課の山崎寛和交通
安全組織係主任が、事業
は、前年度の参加枠維持
などを求める意見が出さ
れ、今後の対応について
は委員長に一任すること
を了承した。副賞授与の
あり方も見
直し、死亡
・重傷事故
や飲酒運転
がないチー

来春の交通安全運動 統一実施日4月8日

引き続き、全日本トラ
ック協会による第59回
「正しい運転・明るい輸
送運動」に関して説明し
た後、来春の全国交通安
全運動の一斉街頭活動に
ついて審議し、「統一実施
日」を来年4月8日とす
ることを決めた。

また、来年度SDコン
テストへの参加チーム数
(参加助成枠)に関して
は、前年度の参加枠維持
などを求める意見が出さ
れ、今後の対応について
は委員長に一任すること
を了承した。副賞授与の
あり方も見
直し、死亡
・重傷事故
や飲酒運転
がないチー

東ト協

フェスタ実行 プロジェクト会議

東ト協「フェスタ実行
プロジェクト」(リーダ
ー・森本勝也副会長)は
11月26日、東ト総合会館
で第2回プロジェクト会
議を開催し、来年度の「ト
ラックフェスタ TOK
YO 2020」開催概要
(たたき案)について審
議・承認した。



来年度 開催概要案を承認 駒沢公園で実施へ

の影響により、これまで
会場としてきた「代々木
公園」が使用できないた
め、会場を変更して開催
する予定。
こうした開催概要案
は、12月12日開催の理事
会に諮り、審議する。

第2回プロジェクト会
議では冒頭、森本副会長
があいさつし、各支部・
会員の協力により、今年
度フェスタには約3万2
000人が来場し、盛会
に開催できたことに感謝
の意を示した。

議事では、来年度の開
催概要案の審議に先立ち、
実行プロジェクト・ワー
キンググループの中村克
敏リーダー(運輸安全委
員会副委員長)が、今年度
実施結果、および来場者
や各支部などへのアンケ
ート結果について報告。
来場者アンケート結果
では、フェスタに「満足」
(全体の86・7%)との回
答が大半を占め、「どちら

東ト協 第3回 本部集団健診

来年 2月8・9日

東ト協は令和2年2月
8・9日(土・日曜日)、
今年度第3回「本部集団
健診(定期健康診断)」を
実施する。
受診申し込みは来年1
月9日まで。受診枠に空

受診申し込み

来年 1月9日まで

きがある場合は、これ以
降も受け付ける(本号に
開催通知・受診申込書を
同封)。
申し込みは原則とし
て、下表の通り、6つの
時間帯別に受け付ける。
定員は各時間帯とも80
人。会場は東ト総合会館
7階大会議室。
受診対象は、東ト協会

員事業所に所属するト
ラック運転者。
本部集団健診は、定
期健診の受診率向上対
策の一環として、各支部
主催の集団健診に加え、
これを補完する目的で行
っているもの。受診費用
については、要件に応じ
て一部を助成する。
▽申し込み・問い合わせ
先Ⅱ東ト協運行管理部
業務課(☎03・3359・
6257、FAX 03・3
359・4983)

令和2年2月8日(土)	2月9日(日)
① 8時30分～10時	④ 8時30分～10時
② 10時30分～12時	⑤ 10時30分～12時
③ 14時～15時30分	⑥ 14時～15時30分

※申し込みは原則、時間帯別とし、①～⑥のいずれ
かの枠で。定員は各時間帯とも80人

東ト協・全ト協

中小運送事業者 I T活用セミナー

東ト協は11月20日、全
日本トラック協会との共
催により、令和元年度「中
小トラック運送事業者の
ためのI T活用セミナー」
を開催し、近代
経営システム研究所の森
高弘代表が講演した。
中小運送事業者の情報
化を推進し、生産性の向
上を支援する目的で毎年
行っているもの。
講師の森高氏はまず、
昨年制定された働き方改
革関連法への対応につい



生産性向上へ活用を

事例について、
成功のポイント
や費用、導入期
間を示しながら
説明。近年の技
術革新により、
活用できるI T
サービスは安価
になっていて
し、自社の事情
などに応じて、
積極的に活用す
るよう促した。

て説明。自動車運送業務
の上限規制が令和6年度
から適用されるため、そ
れまでに長時間労働の改
善が求められるが、ドラ
イバーの拘束時間短縮と
賃金向上を両立させるた
めには、最新のI T機器
やシステムなどを活用
し、自社サービスの生産
性向上に取り組む必要が
あるとした。

続いて、全ト協作成の
「原価計算シート」につ
いて、「誰でも簡単に車
両ごとの原価をエクセル
で計算できるもの」と紹
介。この計算シートを活
用し、稼働時間や走行距
離ごとの原価を把握して
おくことが、運賃の算出
や自社の改善点を分析す
る上で重要と指摘した。
また情報セキュリティ
やウイルス対策、個人情
報保護法への対応につい
て説明。特に近年、会社
の情報資産を狙うインタ
ーネットを利用した犯罪
が増えているとし、注意
を促した。

さらに、実際にI T機
器やシステムなどを導入
し、生産性向上などで効
果を上げている
事例について、
成功のポイント
や費用、導入期
間を示しながら
説明。近年の技
術革新により、
活用できるI T
サービスは安価
になっていて
し、自社の事情
などに応じて、
積極的に活用す
るよう促した。

新会員

【世田谷支部】
◆株式会社417Ⅱ世
田谷区鎌田2の10の8の
210Ⅶ03・5491
・2411Ⅶ一般貨物運
送(普通車7台)

協会日誌

【11月16～30日】
18日 東ト協チャリティ
ーゴルフ大会
19日 事務局部長会▽原
価計算活用セミナー
20日 指導監査▽東京都
交付金事業実施計画案
検討委員会▽中小トラ
ック運送事業者のため
のI T活用セミナー▽物
流経営士課程▽海上コ
ンテナ専門部会役員会
▽引越専門部会研修会
▽青年部、浅井会長を
囲む会
21日 女性部正副本部長
会議▽紙・パルプ専門
部会役員会▽日本製紙
連合会物流委員会、東
京洋紙代理店会物流委
会
22日 総務委員会▽過労
死等防止・健康起因事
故防止セミナー
23日 物流経営士課程▽
本部集団健診(24日)
25日 事務局部長会▽個
別指導▽トラック輸送
における取引環境・労
働時間改善推進セミナー
26日 事務局長連絡会秋期
研修会▽フェスタ実行
プロジェクト会議▽運
輸安全委員会▽食糧専
門部会委・粉委員会
27日 出版関係輸送懇
談会
28日 衛生委員会▽ロジ
研正副本部長会議幹事
会合同会議▽同忘年会
29日 東京都事務事業調
査

日程ボード

【12月16～31日】
16日(月) 10時30分Ⅱ女性
部正副本部長会議(東
ト総合会館)▽12時Ⅱ
同幹事会(同)▽16時Ⅱ
ダンブ専門部会全体会
議(同)
17日(火) 15時30分Ⅱ経営
者セミナー(東ト総合
会館)
18日(水) 11時Ⅱタレント
部会・東ト協専門部会
25日(火) 17時Ⅱ物流専門
紙記者懇談会(東ト総
合会館)
27日(金) 仕事納め

トラックの日 児童絵画作品

東ト協 コンテスト表彰式

東京都トラック協会は、賞・佳作入賞の児童たち、12月1日、港区の文化放送メディアプラスホールで、令和元年度「トラックの日」児童絵画作品コンテスト表彰式を開催し、最優秀賞(東京運輸支局長賞)の日下真緒さん(荒川区立汐入小学校4年生)をはじめ、優秀



募が寄せられた。応募作品は、児童絵画作品コンテスト審査小委員会では、審査の上、最優秀賞(1点)をはじめ、優秀賞(高・中・低学年の部各3点の計9点/東ト協会長

賞・佳作入賞の児童たち、12月1日、港区の文化放送メディアプラスホールで、令和元年度「トラックの日」児童絵画作品コンテスト表彰式を開催し、最優秀賞(東京運輸支局長賞)の日下真緒さん(荒川区立汐入小学校4年生)をはじめ、優秀



最優秀賞の日下真緒さん(左)、東京運輸支局長賞(右)の浅井会長

最優秀賞は日下真緒さん 優秀賞・佳作入賞を表彰

…… ☆入賞者(敬称略) ☆
【最優秀賞】
《東京運輸支局長賞》
日下真緒(荒川区立汐入小4年)
【優秀賞】
《東ト協会長賞》
田村佑都(江東区立南陽小1年)▽藤澤一真(荒川区立第三日暮里小3年)▽菊地さくら(荒川区立第六日暮里小6年)
《広報・情報委員長賞》
網野竣太(荒川区立第五日暮里小2年)▽小田嶋洋花(荒川区立赤土小3年)▽佐藤萌香(荒川区立赤土小6年)
《運輸安全委員長賞》



…… 菊地あかり(江東区立汐入東小1年)▽澤幡真北砂小1年▽中山夏鈴(中野区立西中野小4年)▽丸山凜南(品川区立品川学園6年)
【佳作】
▽石出真衣(荒川区立田市立小山田南小4年)▽新井すみれ(町田市立小山田南小5年)▽原田直輝(荒川区立汐入小5年)▽賀持颯(北区立なでしこ小5年)▽石川海道(世田谷区立山野小6年)▽田中陽菜(荒川区立汐入東小6年)
《東ト協会長感謝状》
葛飾区立白鳥小学校

令和元年度 原価計算活用 セミナー



適正運賃の收受へ 説得力ある交渉を

東ト協は、全日本トラック協会との共催で11月19日、全ト総合会館で令和元年度「原価計算活用セミナー」取引条件見直しに向けた対応」を開催した。冒頭、東ト協の西澤康雄常務理事があいさつし、貨物自動車運送事業法や標準運送約款の改正などにより、「適正運賃」の收受に向けて、事業者にとってフォロの風が吹

紙・パルプ専門部会 荷主業界と合同研修会



東ト協紙・パルプ専門部会(上野正人部会長)は11月21日、東ト総合会館で、荷主業界の日本製紙連合会・東京洋紙代理店会各物流委員会と、令和元年度の合同研修会を開催した。冒頭、主催者を代表し、東ト協の上野部会長があいさつし、輸送現場の課題としてドライバの荷待ちと自主荷役の問題を指摘。その上で国土交通省などによる「ホワイト物流推進運動は、荷主企業と物流事業者が互いに理解を深め、課題に対処するもの」とし、改善への協力を求めた。

引き続き、荷主側を代表してあいさつした日本製紙連合会の伊藤洋一物流委員長(王子物流代表取締役社長)も同運動に言及し、「主要な紙・パルプメーカーが自主行動宣言を行っており、今後、物流合理化が進むことを期待している」と述べた。また、国交省などによる紙・パルプ物流の改善に関する懇談会でガイドライン策定が進められているが、「改善には関係者の協力が重要」と強調した。研修会ではまず、東京運輸支局の堀越千秋首席として、これらを参考に改善に取り組むよう促した。

「ホワイト物流」 協働して推進へ

引越専門部会 研修会 働き方改革テーマに

東ト協引越専門部会(福本勝由部会長)は11月20日、東ト総合会館で令和元年度研修会を開催し、同部会員の経営者や管理者など23人が参加した。研修会ではまず、全日本トラック協会企画部の小川裕史次長が「トラック運送業における働き方改革について」と題して講演。業界では、運転者不足が深刻化する中で働き方改革への対応を求められており、具



体的な対応事例として、日本通運が国内引越サービスに定休日を導入したことなどを紹介した。また、働き方改革関連法の概要や時間外労働・上限規制の適用時期さらに貨物自動車運送事業法の改正内容や、新たに創設される運転者職場環境良好度認証制度などについて説明した。

年末年始の輸送等 安全総点検

今年度

国交省

国土交通省は、令和元年度「年末年始の輸送等に関する安全総点検」を実施する。実施期間は12月10日から令和2年1月10日まで。これに伴い、全日本トラック協会など関係団体に実施要綱・計画を通知し、安全確保に万全を期すよう求めた。

同省全体の重点点検事項は、安全管理(特に乗務員の健康状態、過労状態の確実な把握、乗務員に対する指導監督体制)の実施状況など4項目。これらに加え、自動車局の重点項目は①軽井沢スキーバス事故を踏まえた貸切バスの安全対策の実施状況、②健康管理体制の状況、③運転者に過労運転を行わせないための安全対策の実施状況、④運転者に飲酒運転や薬物運転などを行わせないための安全対策の実施状況、⑤車両の日常点検整備、定期点検整備などの実施状況(特に大型自動車)の脱輪事故防止対策など。

健康管理や過労運転 防止対策など重点に

策およびスベアタイヤなどの定期点検実施状況)の5項目(②③⑤がトラック運送事業関係)。

このほか、自動車交通関係の点検事項は点呼の実施や運転者に対する指導監督、コンテナ輸送における安全対策の実施状況など。

実施に当たっては各事業者にに対し、経営トップを総点検最高責任者として、事前に十分な計画を定めて行い、総点検の実施結果を所管地方運輸局長に報告することなどを求めている。



12月10日～
来年1月10日

東労局 陸運業の労災防止へ 局長が安全パトロール

東京労働局は11月22日、都内の物流ターミナル、都内の物流ターミナル

対し、土田浩史局長による安全パトロールを実施した。

都内の陸上貨物運送事業では、労働災害休業4日以上が3年連続で増加しており、このため年末にかけての輸送繁忙期を迎え、労災防止対策の徹底などを図る目的で行ったもの。

近年、陸運業に対する局長パトロールは行われていないが、労災

システムを導入し、事故

情報の収集・分析を行っているとした(写真)。

パトロールでは同社事業所1・2階を巡回し、ホーム設備や作業動線などを確認。この後、東労局の中村克美労働基準部長が講評を行い、従業員に対する教育・安全意識の徹底や転倒災害防止、腰痛予防のほか、協力会社と連携した安全衛生の推進などを求めた。

日時	11月25日(月) 12時53分頃発生(晴天)
場所	葛飾区内(国道6号線)
当事者	自動二輪車(男性30代死亡)×事業用大型貨物車(男性70代) ×自動二輪車(同乗、男性20代) 乗客は過失の軽重を示すものではありません
状況	
概要	国道6号を松戸方面に進行していた二人乗りの自動二輪車が、併走していた事業用大型貨物車に隣過されたもの。

雨天時や薄暮時間帯は視界が悪くなり、同方向の歩行者・自転車等を認識しづらいため、周囲の状況に気を配り、右折開始前に右折先の安全を必ず確認するとともに、横断歩道手前では減速を心掛けること。

日時	11月23日(土) 17時12分頃発生(雨天)
場所	江東区内(都道306号線)
当事者	自転車(女性70代死亡)×事業用準中型貨物車(男性50代) 乗客は過失の軽重を示すものではありません
状況	
概要	事業用準中型貨物車が、交差点を右折時、横断歩道を進行してきた自転車と衝突したものの。

トラック事故速報

死亡事故

問い合わせ先：東京都トラック協会 運行管理部 ☎03-3365-6301

..... 東 労 局

年末年始 Safe Work 推進強調期間

来
年
1
月
3
1
日
ま
で

的、かつ安全衛生に配慮した事業の運営をはじめ、労災防止の気運の醸成に向けた取り組み、経営トップによるパトロール、管理職や従業員への研修の実施、冬期における転倒防止や交通労災防止対策の徹底などと呼びかけている。

同局ではこれに先立ち、11月に関係事業者団体111団体に対し、労災防止に向けた取り組みについて文書で協力を要請するとともに、陸上貨物運送事業などの事業場を対象に、局長による安全パトロールを行った。

同局管内では、今年10月末累計の労災死者数(休業4日以上)が、7352人で前年同期比97人(1.3%)減少とやや減っているが、年間では1万人を超えるペースで推移している。このため、同期間を設定し、都内における労災発生の実状を周知し、労災防止に向けた取り組み強化を呼びかけているものだ。

大切なものを大切に運ぶために
万が一の安心補償と安全推進サポートで
トラックの未来を支えます



明日へ!
未来を守る

「運ぶ」を
支える
応援団

Bright future for every child

明日へ!
未来を守る



●トラックの自動車事故損害賠償と交通事故防止●
関東交通共済協同組合
http://www.kankokyo.or.jp

〒160-0023
東京都新宿区西新宿7-21-20
TEL.03-5337-1750 FAX.03-5337-1765



令和元年 安全性優良事業所表彰

東ト協会員 32事業所が受賞

東京運輸支局

東京運輸支局は11月22日、品川区の同支局1階会議室で、令和元年「貨物自動車運送事業等安全性優良事業所表彰式」(Gマーク表彰)を実施した。今年度は32事業所が受賞し、高山和征支局長が各事業所の代表などに対し表彰状を授与した。

高山支局長は式辞で、表彰事業所は「法令遵守の徹底はもとより、事業運営においても安全・安心の確保への高い意識的な取り組みをされている」とたたえ、今後とも「一層の安全対策の推進と、貨物自動車運送事業のさらなる発展にご尽力いただきたい」と述べた。

表彰式には、東京都トラック協会、岸澤武春副会長(適正化事業指導委員会委員長)▽同京浜営業所▽都北運

輸本社営業所▽三共運輸本社営業所▽レンゴロジステイクス葛飾営業所▽新雪運輸日野営業所▽東電物流中央支社▽タカセ運輸集配システム東京営業所▽新日本物流青梅営業所▽同国立営業所▽

は、はじめ、西澤康雄常務理事や門倉正明適正化事業部長が出席。

岸澤副会長は祝辞で、「より質の高い安全と利用者を選ばれる優良事業所を目指すとともに、Gマーク制度の普及のため、他の目標となる事業所となっていたいただき」と述べた。

この後、受賞事業所を代表して、オータカの大高一義代表取締役社長が謝辞に立ち、「Gマークをコンプライアンス向上のツールとして、運送事業の一層の発展のために努力していきたい」と述べた。

今年度の表彰事業所は、次の通り。

北多摩運送府中営業所▽城北運輸本社▽三興運輸本社営業所▽稲垣運輸本社営業所▽八信陸運本社▽山一運輸本社営業所▽SBSロジコム新宿支店▽アシストライン本社営業所▽名鉄ゴールデン航空日野営業所▽同板橋支店▽同城東支店▽同東京支店▽武蔵貨物自動車板橋支店▽同葛西営業所▽同京浜営業所▽都北運

輸本社営業所▽三共運輸本社営業所▽レンゴロジステイクス葛飾営業所▽新雪運輸日野営業所▽東電物流中央支社▽タカセ運輸集配システム東京営業所▽新日本物流青梅営業所▽同国立営業所▽

は、11月22日、品川区の同支局1階会議室で、令和元年「陸運関係従事者表彰式」を開催した。

受賞者はトラックなど各部門合計で67人。東京都トラック協会関係では、陸運従事者5人と、運行管理者1人の合計6人が表彰を受けた。

表彰式では、高山和征支局長が各部門の代表に表彰状を授与し、陸運従事者では三浦伸宏氏(日本フレートライナー・千代田支部)が受領した。

高山支局長は式辞で、受賞者の功績に敬意を表し、「陸運関係事業で最も重要な基本的指針、安

東運支局 令和元年 陸運関係従事者表彰 運行・整備管理者表彰

東ト協関係 6人が受賞



全・安心を実践していただいている」と述べた。

その上で、東京オリンピック・パラリンピック競技大会を控え「東京エリアがさらに世界から注目される。世界一安全な輸送サービスを目指すためにも、安全・安心の確保は非常に重要な使命」と強調し、取り組みを呼びかけた。

この後、表彰受賞者を代表して、五十嵐吉伸氏(日本フレートライナー・千代田支部)が謝辞に立ち、今後「陸運関係事業ならびに地域社会の一層の発展・繁栄のため、また同僚・後輩の良き模範として、誠心誠意努力していきたい」と述べた。

なお、同日は来賓として東ト協の鎮目隆雄副会長などが出席した。

東ト協関係の受賞者は次の通り(敬称略、カッコ内は会社名・所属支部)。

陸運関係従事者

五十嵐吉伸(日本フレートライナー・千代田)▽三浦伸宏(同)▽飯田光夫(鈴木運送・大田)▽熊谷正秋(北星運輸・板橋)▽関史都子(照国運輸・北)

運行管理者

大橋啓介(丸福運送・北)

エコドライブ活動

交通エコロジー・モビリティ財団(エコモ財団)は11月27日、千代田区の内幸町ホールで2019年度「エコドライブ」表彰式を行った。

同コンクールは、国土交通省など関係省庁で構成する、エコドライブ普及連絡会などの後援により実施しているもの。

審査の結果、事業部門

東ト協会員3社 優良賞など受賞

(緑ナンバー)では取り組みの最優秀事業者として、茨城流通サービスが国交大臣賞を受賞した。東京都トラック協会の会員では、相川運送本社営業所(江戸川支

過積載取り締まり 首都圏で合同実施

「大型車通行適正化に向けた関東地域連絡協議会」(事務局・国土交通省関東地方整備局)では11月21日、同協議会を構成する1都3県の道路管理者が中心となり、各都県の警察などと連携して、過積載車両の「首都圏大規模同時合同取締り」を実施した。

首都圏に流入・通過する過積載車両を取り締まるため、高速道路など18か所で行ったもの。

その結果、62台に対して重量計測を行い、このうち道路法違反の25台に対して指導警告などを行った。

内訳としては、違反車両のうち14台に指導警告を行い、11台に対して措置命令を発出した。

例としては、車両総重量

雪道の運行対策 啓発チラシ作成

全日本トラック協会は、このほど、雪道対策の啓発チラシ「冬用タイヤの装着だけで安心していませんか?」を作成した。

冬期を迎え、交通事故やスリップ、大雪などでトラックが立ち往生する

と、周辺道路で大渋滞などを生じるおそれがあることから、降雪地域を運行する場合、必ずタイヤチェーンを携行するなど対策に万全を期すよう呼びかけている。

あわせて、昨年12月から実施されたチェーン規制対象区間の一覧を掲載し、適切な対応を求めている。

働き方改革対応へ Q&A形式の冊子

東京労働局はこのほど、冊子「労働基準法素朴な疑問Q&A 働き方改革対応!」を発行した。

同冊子は、働き方改革への対応を進める上で、事業主・経営者および労働者が知っておく必要がある、基本的な事項に要点を絞り、Q&A形式により分かりやすく解説したものである。

具体的には、働き方改革関連法の内容(残業時間の上限規制や年5日間の年次有給休暇の確保など)をはじめ、労働時間や休日、「36協定」、変形労働時間制、賃金(最低賃金・割増賃金)などに関する事項について説明している。

冊子の内容は、東京労働局ホームページを参照。

訂正

11月25日号7面付「動向ファイル」(10月分)記事で、今年度の東京都最低賃金引き上げ額に誤りがあり、正しくは「前年度より28円引き上げ」です。これにより都最賃額は時間額1013円に改正されました。お詫びし、訂正致します。

運行管理者国家試験対策テキスト

【貨物自動車運送事業編】

令和2年3月版

過去の問題の解説と 実践模擬問題

本体価格 2,400円(税別)

令和元年版(7月刊行)

自動車六法

本体価格 5,500円(税別)

(株)輸送文研社 <柏林書房>

TEL.03-3861-0291(代) FAX.03-3861-0295

「働き方改革」

対応のポイント

第7回 労働基準監督署調査の留意点(下)

NACマネジメント研究所長
小林 弘和(社会保険労務士)

今回は、前回に引き続き「労働基準監督署調査の留意点」について述べることにします。

◎臨検での調査内容の重点ポイント

実際の調査の際、労働基準監督官が調査する内容の中で、特に重点となるポイントがいくつかあります。今回は、前回の労働時間関係以外について述べることにします。

(1)賃金

①賃金台帳

・賃金台帳に記載すべき事項が記入されているか？

↓記載すべき事項は、労働者の氏名・性別・賃金計算期間・労働日数・労働時間数・時間外労働・休日労働および深夜業の各労働時間数・基本給・手当その他賃金の種類ごとに、その額・賃金の控除額となります。

②割増賃金の支払い(チェックポイント)

・時間外労働、休日労働、深夜労働に対する割増賃金の支払いは適切か？

↓適法に把握した労働時間に基づき、適法な計算方法で算定した額以上の割増賃金額が支払われているかなければなりません。

・割増賃金の計算方法は賃金・精算手当、家族手当、通勤手当は除外して計算をしなければなりません。

・割増賃金の基礎となる賃金は、通常の労働時間または労働日の賃金額とされていますが、この賃金額には基本給だけでなく、諸手当も原則としてすべて含まれることとなります。

(2)年次有給休暇

①年次有給休暇の付与日数と管理状況

・年次有給休暇の取得記録が管理されているか？

↓年次有給休暇の5日付与義務に対応して、「年次有給休暇管理表」などにより、取得状況を管理することが求められます。

(3)安全衛生管理

①安全衛生管理体制(チェックポイント)

・労働者数に応じて必要な安全衛生管理体制が構築(総括安全衛生管理者、安全管理者、衛生管理者、産業医のうち必要な資格者の選任)がなされているか？

・労働者数に応じて必要な委員会(安全委員会・衛生委員会)が組織されているか？

・委員会の運営は適切に行われているか？

ただし、最低賃金との比較をする場合には、臨時に支払われる賃金・1か月を超える期間ごとに支払われる賃金(賞与など)・時間外労働、休日労働、深夜業に対する割増賃金・最低賃金において算入しないことを定め

るか？

↓深夜業に6か月で24回以上従事する者などに対しては、6か月以内ごとに1回、定期に医師などによる健康診断を行わなければならない。

・健康診断実施後、医師の意見聴取を行っているか？

↓健康診断の結果、異常の所見があった労働者については、健康診断を実施した日から3か月以内に、医師の意見を聴かなければなりません。

◎臨検調査対応の留意点

労働基準監督署の臨検調査の対象となった場合、最も留意すべき事項としては、①現状について、ありのままを答え虚偽の報告はしないようにすること、②是正報告についても誤った報告をすることなく、改善が進む時は、その労働者の実情を考慮し、就業場所の変更・作業の転換・労働時間の短縮・深夜業の回数の減少などの措置を講じなければなりません。

・長時間労働者への面接指導などを実施しているか？

↓法定労働時間を超える時間外労働が1か月当たり80時間を超え、かつ、疲労の蓄積が認められる労働者が申し出た場合、または産業医が労働者に対して勧奨した場合に、医師による面接指導を実施しなければなりません。

・健康診断が適切に実施されているか？

・特定業務従事者の健康診断を適切に行っているか？

せん。

・ストレスチェックを適切に行っているか？

↓常時使用する労働者が50人以上の事業場の場合、常時使用する労働者に対し1年以内ごとに1回、定期に医師などによるストレスチェックを行わなければならない。

・メンタルヘルス対策を講じているか？

↓「心の健康づくり計画」の作成・実施などメンタルヘルス対策を講じることを求められる場合があります。

ポケット

駅は街の玄関

街の玄関というべき「駅」は、単に輸送機能だけではない付加価値を備えた空間に進化している。「駅ナカ」に代表されるように、衣食を駅構内で完結できるショップの融合が利用者に評判だ。来春の開業を控えた「高輪ゲートウェイ駅」が、山手線の品川・田町間に開設される(写真)。当初は駅名に疑問の声があつたものの、今ではその過熱ぶりは薄れた。

街を核に、東京と世界を繋ぐ玄関口となることを目指している。注目すべきは、この駅が最新のサービスを提供したものであること。膜屋根の採用による照明電力量の削減や、福島県古殿町と宮城県石巻市の国産木材を採用する環境配慮など、さまざまな取り組みで持続可能な開発目標(SDGs)の達成に意欲を示している。

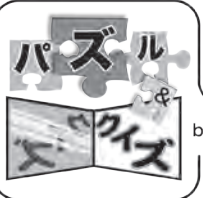
あわせて、港区内では建造物に国産木材の使用を促すことで二酸化炭素(CO₂)固定量の増加と、国内森林整備の促進によるCO₂吸収量の増加を図り、地球温暖化防止に貢献する制度「みなとモデル」を、使用木材量に応じて認証している。同駅もこの認証制度の取得を見込んで、一方、慢性化する労働力不



まちかど写真家 筑峯 総太

漢字のパーツクイズ

四角の中には、漢字をバラバラにしたものが入っています。復元してできる漢字を並べ替え意味のある4文字熟語を作ってください。



by 草野 公平



【解答】

応募方法

官製はがきに、①答え②あなたの住所・郵便番号③会社名④氏名⑤年齢⑥本紙へのご意見・ご要望を明記し、お送りください。正解者の中から抽選で3名様に図書カード(1,000円分)をプレゼント。
☆インターネットでのご応募も可能です。
<https://www.totokyo.or.jp/>
☆インターネット応募の場合、解答フォームをご利用ください。東ト協HPトップ「会員の皆様へ」をクリックし、「東京都トラック時報へ」から「パズル&クイズ解答フォーム」へ。

●宛先
〒160-0004 新宿区四谷3-1-8
(一社)東京都トラック協会
広報部「トラック時報」係

●締め切り
12月末日(正解は1月10日号に掲載)

★11月10日号「熟語のスケルトン」の正解は「気象情報」でした。

今年「流行語大賞」に選ばれた言葉は「ONETEAAM(ワンチーム)」であった。

改めて説明するまでもなく、ラグビー日本代表が、ワールドカップ2019日本大会でベスト8入りを果たした際の、キャプテン談話の一節である◆チームが「丸」となって闘った成果だ、ということであつた。これが多くの人々の胸を打つたのである。何事もひたむきに全力を尽くしてきた結果を、誰もが認めることができた◆邪気なく頑張る姿というのは感動的である。今日、スポーツ以外に、直接的にこうした状況に接するのはまれであり、スポーツが愛されるゆえんだらう◆会社でも、新製品開発にプロジェクトチームを組むことがあるし、特殊作業にベテランを中心とした組織を編成することもある。その際、中心となる人物がけん引する。まさに「ワンチーム」でなければいけない。そんな当たり前のことが、今や忘れ去られようとしている時代なのだろうか◆会社組織にしても、身近な自分の周りの集まりにしても、状況としては人間の集団なのだから、「ワンチーム」になるのが大事なことだと思ふ。